

山梨県からのお知らせ

電話詐欺・トウロマ被害に注意！！

令和7年中の電話詐欺、トウロマの被害は、件数・被害額共に近年で最も大きく、危機的状況にあります。

電話詐欺では、ニセ警察詐欺が急増しており、警察官を装った犯人がビデオ通話で警察手帳や逮捕状などを示して、不安を煽る手口が多数確認されています。

本物の警察は、ビデオ通話をしません。

ビデオ通話で警察手帳や逮捕状を示すことはありません。

ニセ警察詐欺を見破って、電話詐欺を撲滅しましょう。

トウロマ(SNS型投資・ロマンス詐欺)は、SNS上で知り合った者から好意を持たれ、投資に誘われるなどして、お金を振り込んでしまうケースが多数確認されています。

一度も会ったことのない相手を信じてお金を出すことは危険です。

他人名義の口座への振り込みや暗号資産の送金の依頼があった場合は、詐欺を疑ってください。

大切な財産を、詐欺から守りましょう。

“出張講座”受付中

山梨県では、防犯に関する出張講座を実施しています。

学校・幼稚園・児童館等における「防犯教室」、高齢者の集会等における「防犯講座」など、ご要望に応じて対応いたします。

ご希望の方は、下記お問い合わせ先まで、ご連絡をお願いします。

お問い合わせ先

山梨県 総合県民支援局
県民生活支援課
☎ 055-223-1352



安全・安心 まちづくり通信

地域から 広げる安全 まちづくり

vol.40



山梨県 総合県民支援局 県民生活支援課 甲府市丸の内1-6-1 TEL 055-223-1352 令和8年2月

刑法犯認知件数 (R7)

令和7年の刑法犯認知件数は3,292件(前年比-149件)となりました。

ほとんどの罪種で減少が見られるなか、殺人、強盗、放火などの凶悪犯、詐欺などの知能犯、不同意わいせつなどの風俗犯が前年より増加しています。

前年より減少している犯罪にも引き続き注意が必要ですので、自宅の戸締まり、乗り物の施錠など身近な防犯対策は欠かさないようお願いします。



(出典:山梨県警察)

電話詐欺・トウロマ発生状況 (R7)

令和7年中の電話詐欺被害・トウロマ(SNS型投資・ロマンス詐欺)被害が深刻な状況です。

電話詐欺被害は、被害件数・被害額ともに近年で最も大きく、特に被害額は前年の約3倍になり、危機的な状況です。

中でも警察官を装った『ニセ警察詐欺』が多数を占めており、十分な注意が必要です。

電話詐欺では「+」からはじまる国際電話が利用されるケースが多いため、特に注意しましょう。

一方、トウロマ被害の被害額は電話詐欺を上回り、6億円を超える深刻な状況です。

SNSで知り合った相手から投資話を持ちかけられる、暗号資産の送金を依頼されるなどの手口が特徴で、一度も会ったことのない相手を信用してお金を渡さないことが、被害防止のために極めて重要です。

電話詐欺とトウロマ被害を合わせると、県内で11億円を超える被害が発生しています。

こうした状況を踏まえ、県民の皆さんには改めて警戒を強め、被害防止に努めていただくようお願いします。



(出典:山梨県警察)



令和7年被害状況

被害件数 46件 (前年比+3件)

被害額 6億2,163万円

(前年比+2億2,163万円)



(出典:山梨県警察)

安全・安心なまちづくり山梨県民大会

令和7年10月15日(水)、リッチダイヤモンド総合市民会館(甲府市)芸術ホールにおいて「令和7年度安全・安心なまちづくり山梨県民大会」を開催しました。

山梨県警音楽隊・カラーガード隊によるオープニングアトラクションで幕を開け、第一部では安全安心なまちづくりを推進する模範的な団体に対し各種表彰が授与されたほか、甲府市中心街みかじめ料縁切り同盟の長坂様から大会宣言が読み上げられ、盛大な拍手で採択されました。

第二部では、元警察庁指定広域技能指導官の安永智美氏による講演と甲府市立南中学校1年清水葵さんによる防犯弁論発表が行われました。

さらに、大会の締めくくりには、やまなし防犯大使でシンガーソングラーターの伸太郎氏によるミニコンサートが開催され、盛大に幕を閉じました。



オープニングアトラクション



井上副知事による挨拶



安永智美氏による講演



伸太郎氏によるミニコンサート

山梨県安全・安心なまちづくり表彰

県では、安全・安心なまちづくりに取り組む活動のうち、広く他の模範となる団体に対し『山梨県安全・安心なまちづくり表彰(知事表彰)』を授与しています。

令和7年度の受賞団体は、**七日市場青色パトロール隊(山梨市)**に決定しました。

同団体は、令和7年10月15日に開催された安全・安心なまちづくり山梨県民大会で表彰されました。

同団体が、県内の他の団体にとっても安全・安心なまちづくりを進めるうえでの大きな目標となることを期待しています。



県内で活躍中の防犯団体を紹介します

七日市場青色パトロール隊(山梨市)

令和7年度の安全・安心なまちづくり表彰を受賞した七日市場青色パトロール隊(通称:NBP)は、山梨市七日市場地区を中心に活動する防犯ボランティア団体です。

日下部警察署との情報共有を図りながら、青色回転灯を装着した車両(青パト)で通学路のパトロールや、県の特産品である果実盜難防止のためのパトロールを行い、日夜、地域の安全と安心を守っています。

さらに、防犯活動に加え、区内のカーブミラー清掃など交通環境の整備にも取り組んでいます。

青色ベストに『NBP』のロゴがトレードマークの七日市場青色パトロール隊は、地域には欠かすことの出来ない存在として、地域の安全を守るため、日々活動を続ける団体です。



令和7年度 再犯防止推進会議

県では、本県の再犯防止の推進の参考とするため、有識者等から幅広く意見を聴取する山梨県再犯防止推進会議を開催しています。本年度は、令和7年11月5日に、やまなしプラザオープンスクエアで有識者である本会議の委員から意見聴取を行いました。

また、本会議の最後には、法務省関東矯正管区更生支援企画課の職員からの令和7年6月に施行された『拘禁刑』に関するご説明をいただき、再犯防止に関する理解を深めました。



会議の様子



「拘禁刑」に関する説明